

令和元年 9 月

大野市教育委員会定例会
会議録

日 時：令和元年 9 月 26 日（木）午後 3 時 30 分～午後 6 時

場 所：大野市役所 大会議室

大野市教育委員会 9月定例会 次第

令和元年9月26日(木)

午後3時30分～ 大会議室

1 開会

会議録署名人 洞口委員 關委員

2 8月定例教育委員会の会議録の承認について

3 教育長重要事項報告

4 議事

報告第1号 職員の不祥事について

議案第35号 大野市立学校管理規則の一部を改正する規則案

議案第36号 令和元年度教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検評価報告書案

5 付議事項

1) 令和元年度9月定例市議会の報告について

資料1

2) 10月の行事予定について

資料2

・10月定例教育委員会 10月25日(金)午後3時～ 大会議室

3) 平成31年度全国学力学習状況調査結果について

資料3

6 その他

1) 9月の業務報告について

資料4

2) 学校再編に関する小中学生アンケート結果について

資料5

3) 指定学校変更許可について

4) その他

7 閉会

<出席者>

	教育長	久保俊岳
	職務代理者	洞口幸夫
	委員	清水美那子
	委員	關園子
	委員	麻生博之
事務局（説明者）	事務局長	清水啓司
	教育総務課長	横田晃弘
	学校教育審議監	千田佐
	生涯学習課長	中村吉孝
	生涯学習課スポーツ振興室長	多田直人
	文化財課長	佐々木伸治
（書記）	教育総務課企画主査	竹田雄次

<傍聴者>

1人

【開会】

【教育長】ただいまから大野市 9 月定例教育委員会を開会する。

——<大野市教育理念の唱和>——

【会議録署名人】

【教育長】本日の会議録署名人は、洞口委員、關委員に願います。

【8月定例教育委員会の会議録の承認について】

【教育長】次第に基づき会議に入る。8月定例教育委員会の会議録の承認について、事務局の説明をお願いします。

——<書記説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があれば願います。

——<意見・質問なし>——

【教育長】8月定例教育委員会の会議録について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】8月定例教育委員会の会議録については、提案どおり承認する。

【教育長重要事項報告】

【教育長】この度、職員が公金などを着用していた事実が判明した。体育施設の使用料やスポーツ少年団の団体登録料として納めていただいた現金を所定の口座に納めず、一部を着用するという、あってはならない不正があった。

職員の綱紀の保持及び服務規律の確保については、全体の奉仕者として誠実、公正に職務を執行し、服務に関する法令を遵守し、市民の信頼に応えるよう日頃より努力してきた。

このような不祥事を起こし、市の施設利用者や関係団体の皆様方には多大のご心配とご迷惑をおかけした。また、教育行政に対する信頼を著しく損なうこととなり、正に断腸の思いである。

私をはじめ職員一同、再発の防止策を徹底するとともに、職務を誠心誠意遂行することで、市政に対する信頼を一つ一つ積み上げてまいりたい。

先週の内に市長をトップにチームを作り、全庁的に再発防止と綱紀粛正の具体的な検討に入っており、早急に再発防止策を取りまとめることとしている。

【議事】

【教育長】報告第1号 職員の不祥事について、事務局の説明をお願いします。

——<生涯学習課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】職員の不祥事については、以上とする。

議案第35号 大野市立学校管理規則の一部を改正する規則案について、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【洞口委員】規則中の「法」とは、学校教育法を指すのか。

【教育総務課長】そうである。

【教育長】議案第35号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第35号については、提案どおり承認する。

議案第36号 令和元年度教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検評価報告書案について、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【洞口委員】評価委員の意見の中で、今後、取り入れられるもの、取り入れが難しいものの振り分けはどうか。

【教育総務課長】まだすべての対応を決めているわけではないが、来年度の点検評価に向けて考えていく。例えば、井上委員の提案のうち、目標の達成状況を分かりやすく表示するという提案は取り入れられると思う。

【麻生委員】事務事業を振り返り点検評価することで、次年度の事務事業の改善につなげていけるので、良い制度であると思う。平成29年度と30年度を比較して、達成度が下がった事業の改善を図ることが望ましいと思う。

【教育総務課長】各課室において、達成度を上げられるように努める。

【洞口委員】努力をしても達成度に表れない部分もあると思うが、PDCAサイクルのチェックを重視して事業の質を高めてもらいたい。

【教育長】議案第36号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第36号については、提案どおり承認する。

【付議事項】

【教育長】 1) 令和元年度9月定例会市議会の報告について、事務局の説明をお願いする。

——<事務局長説明>——

【教育長】 ご意見、ご質問等があればお願いする。

——<意見・質問なし>——

【教育長】 令和元年度9月定例会市議会の報告については、以上とする。

2) 10月の行事予定について、事務局の説明をお願いする。

——<各課室長説明>——

【教育長】 ご意見、ご質問等があればお願いする。

——<意見・質問なし>——

【教育長】 10月の行事予定については、以上とする。

3) 平成30年度全国学力学習状況調査結果については、本日の説明は非公開とし、会議録と資料は学校別の情報を除いて後日公表する。

【その他】

【教育長】 1) 9月の業務報告について、事務局の説明をお願いする。

——<各課室長説明>——

【教育長】 ご意見、ご質問等があればお願いする。

——<意見・質問なし>——

【教育長】 9月の業務報告については、以上とする。

2) 学校再編に関する小中学生アンケート結果について、事務局の説明をお願いする。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】 ご意見、ご質問等があればお願いする。

【麻生委員】 学校全体のアンケート結果は、回答人数の割合を示しているのか。

【教育総務課長】 そうである。

【麻生委員】 学校全体として回答人数でまとめると、児童生徒数が多い学校の傾向が全体の傾向となる。学校別のアンケート結果を見ると、学級数が多い学校では2クラス以上のクラス編成を希望する回答が多く、学級数が少ない学校では1クラスで十分という回答が多くなっている。自分が通っている学校以外の環境を経験していないので、比較ができないのだと思う。

【清水委員】 全体の傾向としては、小中学校とも、クラス数は2クラス以上、1

クラスの人数は21人～30人が良いという回答が多くなっている。学校再編に関する不安については、新しい環境になじめるか、通学時間が長くなるかもしれないという回答が多くなっている。これらを不安に感じるのは当然だが、ある程度の時間が経てば、子どもは柔軟に適応していくと思う。このように子どものアンケート結果をまとめ、きちんと市民の皆さんに知ってもらうのは大切なことだと思う。

【**關委員**】村部の学校と市街地の学校で、それぞれ同じような傾向が出ている。現在の自分たちの教育環境に近い回答を選ぶ傾向があり、経験していない環境との比較はできないという子どもたちの正直な意見だと思う。自由記載欄に記載された意見が、一番自分の思いを正直に答えている部分だと思う。「学校再編はしないでほしい」というような意見を見ると、家庭でも親とそのような会話をしているのかと思う。子どもたちの意見が数字とグラフで分かりやすく表されており、保護者や地域住民にも、子どもたちのためにどうしていくのが良いのかを考えてもらう材料になると思う。

【**洞口委員**】アンケートの結果から、子どもたちは、自分たちが通う学校を肯定的に捉えているという印象を受けた。アンケートの中に「学校を再編する場合、不安なことはあるか」という設問を設けたが、「学校再編に対して夢や希望はあるか」という設問も設ければ良かったと思う。

【**教育長**】回答の中には「学校が楽しい」「中学校に行くのが楽しみだ」という意見もあった。教職員は、今の環境の中でも一生懸命に子どもたちを見てくれていると感じた。このアンケートの結果も参考にしながら、学校再編計画の見直しを進めていく。

学校再編に関する小中学生アンケート結果については、以上とする。

次の内容には、個人情報が含まれており、大野市情報公開条例第7条第2号に該当するため傍聴者の退出をお願いする。

――<傍聴者退室>――

3) 指定学校変更許可について、事務局の説明をお願いする。

――<審議監説明>――

【**教育長**】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【**洞口委員**】兄も昼間留守家庭を理由に、指定校を変更したと説明があったが、兄も今回申請のあった児童と同じ学校に変更したのか。

【**審議監**】兄は別の学校に変更した。放課後、昼間に預かってもらう家庭が兄のときとは異なっている。

【**關委員**】保護者の中には、申請すれば簡単に指定校を変更できていると思っている人がいる。そういう話が保護者の中に広まっていると思われる。

【**教育長**】保護者の中に誤った情報が広まっているのかもしれない。指定校変更の基準は教育委員会規則で定めており、その基準に基づいて、許可、不許可を判断している。基準に合っていない場合は不許可としており、申請さえすれば

簡単に変更できるものではない。

【審議監】例えば、昼間、子どもを保護する者が家にいない場合には、預かり先がある校区の学校に変更できるとしているが、これは小学校の児童にのみ認められている基準であり、中学校の場合は、昼間留守家庭を理由に申請があっても、指定校の変更を認めていない。

【教育長】指定学校変更の許可基準を改めて定例会で説明する。

指定学校変更許可については、以上とする。

【付議事項】

【教育長】 3) 平成31年度全国学力学習状況調査結果について、事務局の説明をお願いする。

——<審議監説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【洞口委員】小中学校とも、すべての教科で全国平均を上回り、英語を除いて県平均と同等の結果となった。各学校で努力した結果が出たと思う。英語については、大野市は小学校にもALTを配置して英語教育に力を入れているのに、なぜ県平均を下回ったのかと思う。

また、子どもたちの自尊感情を高めることを大きな目標にしているのに、中学生で「自分にはよいところがある」と答えた割合が低かった。各学校の教員には、さらに強い意識を持って、子どもたちに接してもらいたい。

【審議監】子どもたちの英語力については、英語での簡単な受け答えは上達しているが、深く考える部分がまだ弱いのもかもしれない。

【教育長】今回の英語の調査結果には、スピーキングの結果が反映されていない。機材が揃わない等を理由にスピーキングのテストを受けられなかった学校が多数あったためである。本市のALTによる英語教育はスピーキングに力を入れている。今の小学生が中学生になり、スピーキングの結果が反映されるようになった時に、ALTによる英語教育の成果が表れると思う。

【關委員】学習が楽しく、自分から学びたいと思うと学力は伸びる。子どもたちは先生に褒めてもらいたいと思っているので、そこを指導の中に上手く取り入れてもらいたい。

子どもの自尊感情を高めるには、教員が自信を持って子どもに接することが重要だと思う。

英語力については、私たちの世代は周りに外国人がいなかったもので、英検をとっても英語を話す機会が少なく、いつのまにか話せなくなってしまったが、子どもたちは今からなので、前向きに取り組んでいけば、それほどこの結果を気にすることはないと思う。

【清水委員】小学校で英語教育が始まったので、子どもたちには、楽しく英語を

学んでもらい成長していくことを期待したい。授業でのICTの使用率については、大野市が先進的に取り組んできた結果が出ている。小学生の家庭での読書時間が少ないのはなぜかと思う。

【審議監】今の小学生は、家庭学習やスポーツ少年団、塾に時間を取られ、家庭で読書をする習慣が身に付かない。私が学校で勤務していたときには、朝15分間の読書時間を設けていた。学校で少しでも読書をする時間を設けると、それをきっかけに家庭での読書習慣につながっていくと考えている。

【關委員】私たちの世代は、辞書で調べ物をするのが基本にあって、その上でインターネットで検索することを覚えた。小学校では、そのような基礎を身に付けた上でICTにつなげていけると良いと思う。

読書については、家に帰るとゲームもあるので、家庭に読書の時間を求めるのは無理だと思う。学校できっかけをつくることで、読書の習慣が身に付く子どもがいると思う。

【麻生委員】私は中学校で初めて英語に触れて拒否反応を示してしまった。今の子どもが早い段階から英語に触れられることは良いと思う。

辞書で調べるという行為は、その部分だけを調べるのではなく、その前後にあることも調べながら目標に到達していくことに意義があると思う。

【教育長】学力向上については、去年から指導主事が個別に学校を回り、校長と話をして熱意を持って取り組んできた。校長会と教育委員会でも、学力向上部会を設けて連携して取り組んできた。今後もしっかりと教育委員会と学校が連携を取りながら学力向上に向けて進めていきたい。

平成31年度全国学力学習状況調査結果については、以上とする。

【その他】

【教育長】その他、何かあればお願いします。

【審議監】前回の定例会で質問のあった市外の中学校への進学者について報告する。今年4月に市外の中学校に進学した生徒は4人であった。そのうち3人が部活動を理由とした進学であった。

【關委員】思ったよりも市内に残る生徒が多いことが分かって安心した。

【審議監】福井県視聴覚教育研究大会（奥越大会）が、大野市で開催されるのでお知らせする。時間があれば参加願いたい。

【閉会】

【教育長】これをもって、大野市教育委員会9月定例会を閉会する。

午後 6 時終了

令和元年 10 月 25 日

(洞口委員)

(關委員)